

2017(平成29)年5月  
新座市精神障害者家族会・やすらぎの会  
〒352-0023 新座市堀ノ内3-4-11  
No.201 社会福祉法人にいざ内  
☎ 048-482-5155

## 学習会 (所沢のアウトリーチ) を振り返って……5月例会報告

野火止一丁目集会所 出席会員 16名

4月の定期総会後の学習会で所沢市の保健センターにあるこころの健康支援室の活動についての話を聞きました。例会では、佐野さんの話を聞いての感想や自分の家族に当てはめて考えたことなど出しました。

- なかなか訪問看護を受けてくれるところが見つからなかったが、現在車で20分で行けるところならということで、病院から本人と同年輩の方が週1回の割で来てくれることになった。
- 病院の看護師さんと支援センターの職員が月1回一緒に来てくれ、本人に声をかけてくれている。
- 当事者は夕方から夜にかけて具合が悪くなることが多いから、24時間対応だと助かる。
- 本人はあまり動かないが、スマホの講習を受けてみようかと言っている。本人が決めたことを尊重してやりたいと思っている。
- アウトリーチ、素晴らしいと思った。新座市にも是非……。
- 近所の方が本人に声をかけてくれたり、お土産をくれたりする。

このような声とともに、学習会に参加されていた市議会議員さんなど知恵と力を貸してもらえ方を招いて、これからの市への要望の仕方など考えていきたいとの声も多数ありました。

話し合いの前には、6月初め(6/4)の新座市福祉フェスティバルに向けての準備や役割分担などについて、話し合い確認しました。今年はお餅をやめた分お赤飯の量を少し増やしました。前日(6/3/土)はさわらびで、昼過ぎから準備もあります。みなさんのご協力をお願いします。

## 精神障害者アウトリーチ支援事業で『その人らしい生活』をサポート

「にいざ民報」2017/04/30

No.1714 より転載

(わたくしたちの学習会に参加された辻実樹市議(共産党)の書かれた記事を転載します。承諾済み)

新座市精神障害者家族会やすらぎの会主催の学習会に参加させていただきました。テーマは『所沢市精神障害アウトリーチ支援事業～所沢市での取り組み』で、講師はこの事業で所沢市保健センターから委託を受けている株式会社円グループの看護師、佐野澄子さんです。

アウトリーチとは、すでに治療を受けている人だけではなく、医療機関を一度も受けていない人や治療を中断している人も対象にしています。医師や看護師、精神保健福祉士、作業療法士などの専門職種でアウトリーチチームを組織して、24時間体制で訪問、緊急対応をします。障がいがあっても、地域で普通に暮らすことをサポートするのがアウトリーチ事業です。

所沢市では保健センター内にある、こころの健康支援室を窓口にしていて、現在約60名の方が登録されています。対象者の掘り起こしをしていくためには、依頼を待っているだけではいけないということでアウトリーチに踏み出したということでした。それぞれの職種の特性を活かして支援し、それを共有することで利用者の支援の幅に厚みを持たせているということです。精神障害を抱えている方に治療という観点だけでなく、その人らしい豊かで多様な生活を応援しているスタイルは魅力的に感じました。

新座市でも障がい者基本計画の中で『アウトリーチ体制の検討』が謳われています。所沢市の取り組みを参考にしながら、新座市でできることを進めていけるよう提案していきたいと思います。

(記・辻市議)



みんなで参加しましょう

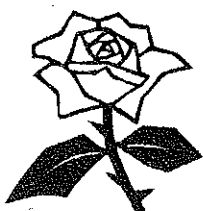
**第24回新座市福祉フェスティバル**

6月4日(日) 10:00~15:00 福祉の里で開催されます。  
やすらぎの会では赤飯と海藻の販売をします。(餅つきはやりません)

予定は次の通りです

◇前日 6月3日(土) 赤飯の準備

用具の準備と赤飯の仕込み(もち米をとぎ大納言を茹でます)  
12:30 さわらび集合 (15:00までには終了します)



◇当日 6月4日(日) フェスティバル当日

\*赤飯係:赤飯の蒸かし、会場への運搬  
7:30 さわらび集合

\*販売係:会場での赤飯販売 (海藻販売は後援会の方にお願ひしました)  
9:00 福祉の里やすらぎの会テント集合

- ①例年通り赤飯はさわらびで作り福祉の里会場に運びます。
  - ②やすらぎの会のテントは、ステージのあるビッグテントの正面、こぶしの森裏口の近く、昨年より少し奥です。
  - ③参加者には昼食に赤飯をお配りしますが、会場内には模擬店も沢山あります。
  - ④エプロンをご持参ください。キャップ、手袋、マスクは用意します。
- ※ 例会で担当を決めました、担当が決まっていない方もぜひご参加ください。  
※ お手伝いできる方は、一之瀬または鶴飼までご連絡ください。  
※ お手伝いできない方もぜひ会場に来て、フェスティバルをお楽しみください。

**埼家連幹旋 島原手延べそうめん・ひやむぎ**

今年も美味しい手延べそうめん・冷や麦を販売します。ご家庭用・ご進物にぜひ！  
収益は埼家連とやすらぎの会の活動費となります。

夏ごころ (そうめん 50g×36 化粧箱入り) 定価 4320 円を2900円  
細糸の舞(そうめん 50g×40) 木箱入り // 5400 円を3640円  
麦作 (ひやむぎ 150g×10 化粧箱入り) // 3780 円を2600円



5月例会で注文を受けましたが、出席されなかった方や、注文を追加される方は  
5月31日迄に鶴飼まで連絡して下さい (042-473-7273、080-1053-7816)  
\*6月11日の例会でお渡します。

**【今後の予定】**

- 05/26 (金) 埼家連第 44 回定期総会 10:30~15:30 (県交流センター)
- 06/02 (金) 家族相談 13:00~16:00 (支援センター相談室)
- 06/04 (日) 新座市福祉フェスティバル 10:0~14:00 (福祉の里)
- 06/06 (火) 埼家連 広報委員会 10:30~12:00 (県交流センター)
- 06/07 (水) 法人にいざ後援会役員会 10:00~12:00 (堀ノ内集会所)
- 06/08 (木) 精神保健福祉法改正反対院内集会 (参議院議員会館・講堂)
- 06/11 (日) 6月例会(役員会 12:30~) 14:00~16:00 (野火止一丁目集会所)
- 06/12 (月) 法人にいざ広報委員会 14:00~16:00 (支援センター相談室)
- 06/21 (水) 法人にいざ後援会役員研修 09:00~ (川越市方面)
- 07/01 (土) 埼家連 B ブロック会議 (にいざほっとプラザ)

**6月例会のお知らせ**

日時 6月11日(日) 14:00~16:00  
場所: 野火止一丁目集会所  
内容: オープンダイアログ(開かれた対話)  
の学習 (資料みんなねっと4月号)

資料は用意しますが、みんなねっと購読している方は、お持ち下さい  
役員会12:30~

**家族相談日**

毎月第1金曜日 13:00~16:00

相談は15:30までにおいで下さい

6月は6月2日(金)です 場所:にいざ支援センター相談室  
# 予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで  
例会に出席できない方、ゆっくりお話ししたい方もお出かけ下さい。  
当番の家族相談員がお待ちしています(6月の当番:鶴飼・佐藤)

※ 埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128(携帯)

相談日 毎週 月~木 10:00~12:00 13:00~15:00

